

9 月 17 日 : VN 指数は後場に大幅高 (VN-Index +1.59%)

- 本日の VN 指数は昨日から続く様子見の展開の中でわずかに上昇して開始した。
- 不動産、情報技術セクターの上昇が市場全体をけん引した。
- 後場では様子が変わり、買い方が優勢となった。指数は一気に上昇した。
- 不動産セクターが引き続き上昇ドライバーとなり、銀行、金融セクターもそれに続く形で上昇した。
- 312 銘柄が上昇、88 銘柄が下落、70 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は横ばいの 13.5 兆ドンとなった。

VN30 指数がけん引 (VN-30 +1.74%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、29 銘柄が上昇、1 銘柄が変わらずだった。
- VHM (+5.39%)、VRE (+2.65%)、TCB (+2.48%)が指数の上昇に寄与した。
- PLX (0.00%) のみの変動なしの銘柄であった。

セクター・個別株の動き

- FPT (+1.37%)が 8 月の業績を発表した。同社は先月、39.7 兆ドン（前年同月比+20.8%）の売上、7.1 兆ドン（同+19.9%）の税引き前利益を記録した。IT サービス部門が日本をはじめとする環太平洋地域で好調であり、先月の好業績に寄与した。
- PVT (+0.36%)が LPG ハイフォンガスと呼ばれる液化石油ガス用のタンカーを受け渡された。このタンカーは全長 100 メートル、幅 18.8 メートルのサイズで設計され、2010 年に日本で海洋での厳格な基準の下で製作された。
- 外国人投資家は 5,240 億ドンの買い越し。VHM (+5.39%)、FPT (+1.37%)が最も買い越された一方で、MWG (+1.06%)が唯一大きく売り越された。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。